

屋内貯蔵所構造設備明細書

記入例

事業の概要		薬品溶剤を貯蔵し顧客へ供給する									
建築物の構造	階数	1		建築面積	50 m ²		延べ面積	50 m ²			
	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄骨コンクリート造		柱			床	コンクリート		
		その他の壁	鉄骨コンクリート造		はり	鉄骨		屋根又は上階の床	石綿ストレート瓦葺		
窓	防火設備	出入口	特定防火設備	階段	なし		軒高	3.2 m			
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造		階数			建築面積	m ²		延べ面積	m ²		
		建築物の構造概要									
架台の構造	スチール棚 (ボルト固定)										
採光、照明設備	蛍光灯 (耐圧防爆型) 1基										
換気、排出の設備	動力強制換気 (耐圧防爆型)、吸気口2箇所										
電気設備	電気工作物の基準による										
避雷設備	なし										
通風、冷房装置等の設備	なし										
消火設備	第5種消火設備 (10型 ABC粉末消火器) 2本										
警報設備	なし										
工事請負者住所氏名	〇〇株式会社 代表取締役 〇〇〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番地〇										

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。